



平成 24 年 2 月 10 日

各位

東京都港区芝 2 - 7 - 1 7
株式会社 ストリーム
代表取締役社長 劉 海濤
(コード番号 : 3071 東証マザーズ)
問合せ先 取締役副社長 竹下謙治
(TEL03-6858-8190)

第三者調査委員会の設置に関するお知らせ

当社は平成 24 年 2 月 7 日付けで公表しましたとおり、今般判明しました不適切な会計処理の事実関係の究明を行うために外部の専門家で構成される第三者調査委員会を平成 24 年 2 月 10 日に設置致しましたのでお知らせ致します。

1. 第三者調査委員会設置の趣旨

当社におきましては、今般判明した不適切な会計処理の正確な事実関係の把握、不正行為の有無の把握、又、再発防止や適切な会計処理及び責任所在の究明に関する提言等が必要であると判断し、当社と利害関係を有しない外部の専門家から構成される第三者調査委員会を設置することと致しました。

2. 本委員会の委員（敬称略）

委員長	吉成 外史 (弁護士)	昭和 48 年 10 月 昭和 63 年 3 月 平成 10 年 1 月	公認会計士 2 次試験合格 アーサーアンダーセン会計事務所入社 弁護士登録 あかつき総合法律事務所開設
委員	中田 成徳 (弁護士)	平成 9 年 4 月 平成 15 年 6 月 平成 19 年 4 月	弁護士登録 城山タワー法律事務所創設 桐蔭横浜大学法科大学院客員教授
委員	田中 大丸 (公認会計士)	昭和 51 年 11 月 昭和 59 年 9 月 昭和 62 年 4 月	等松・青木監査法人(現監査法人トーマツ)入社 田中公認会計士事務所設立 アスカ監査法人設立 代表社員

* 委員長の吉成外史弁護士は事業再生案件に精通するなどこれまでの経歴・経験から本委員の委員長に適任と考えております。

* 日本弁護士連合会の「企業不祥事における第三者委員会ガイドライン」に準拠しております。

3. 今後の対応について

今後の対応につきましては、平成 24 年 2 月末を目途に第三者調査委員会による調査結果に関する報告を行う予定であります。可能な限り調査の初期段階において決算訂正の必要性の有無等を判断し、必要性がある場合、適切な処理対応を実施する考えです。

なお、業績への影響等につきましては、その内容が判明次第適宜速やかに開示を行います。

株主の皆様をはじめとする関係者各位には多大なご迷惑とご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

以上